

## 分析機器部門講習会シリーズ

## 定量 PCR(Mx シリーズ)使用説明会(その他)

## 要旨

表題の通り、使用説明会を下記のように開催いたします。ご使用予定の方はぜひご出席ください。

- 日 時 : 平成25年4月18日(木) 13:00~17:00
- 使用機器 : Mx シリーズ
- 受講対象 : 利用者
- 講習内容 :
- 13:00 - 14:20 定量 PCR の基礎および Mx3000P/Mx3005P の取り扱い説明  
(アジレントテクノロジー-qPCR 担当アプリケーション 吉田悟)  
基礎理論 (SYBR Green 法と TaqMan probe 法、増幅曲線、融解曲線の読み方、絶対定量と相対定量など)、Mx システムの利用方法、  
MxPro ソフトウェアの使い方
  - 14:30 - 15:50 定量 PCR 法による遺伝子発現解析の実験系構築方法  
(アジレントテクノロジー-qPCR 担当アプリケーション 吉田悟)  
SYBR か、TaqMan probe か? 絶対定量法か相対定量法 ( $\Delta\Delta Ct$  法) か?  
Standard curve 解析 (再現性、増幅効率)、  
NA の品質管理 (バイオアナライザー)、ハウスキーピング遺伝子のチョイス、  
MIQE ガイドラインなど
  - 16:00 - 17:00 より効果的に NGS 解析を行うための TIPS  
(アジレントテクノロジー-NGS アプリケーション: 吉崎史子)  
1、NGS 実験の各ステップにおける QC と定量の重要性  
—SureSelect 実験を例にゲノム DNA の定量、NGS ライブラリのバイオアナライザでのチェック、qPCR による定量の重要性について  
2、シンプルなワークフローによるターゲットリシーケンス  
—カスタムデザインの作成から実験、データ解析まで、HaloPlex を使用したより手軽なターゲットリシーケンスの紹介
  - 17:00 - 質疑応答・サポートアワー
- 場 所 : 医系研究棟 2 号館 7 階ゼミ室
- 定 員 : 10 名
- 申込期間 : 平成25年4月16日(水) まで
- 申込方法 : 電子メールで、subject を「Mx2013」として、「所属講座」、「氏名」、「内線番号」、「電子メールアドレス」を明記の上、  
yitoh@med.nagoya-u.ac.jp 宛にお申し込みください。

## お問い合わせ先

医学教育研究支援センター 分析機器部門

担当: 伊藤(内線: 2403、Email: [yitoh@med.nagoya-u.ac.jp](mailto:yitoh@med.nagoya-u.ac.jp))※Web でも講習会情報を掲載しています (<http://www.med.nagoya-u.ac.jp>)